

セキヨリテイ産業新聞

発行所
 秘社 プロスコープ
 〒113-0033
 東京都文京区本郷 2-19-7
 ブルービルディング 4F
 電話 03-3868-3834
 FAX 03-3868-3843
 購読料 1年間 45,000 円
<http://www.proscope.co.jp>

推薦製品認定制度を開始

「令和5年度通常総会」を開催



稲本会長

J E A S

した上で「最近の犯罪状況ですが、令和4年は20年減少を続けていた全国の刑法犯認知件数が増加に転じています。万引きの認知件数は13・9%と高止まりが続いています。同時に大量窃盗の横行やセルフレジ普及などの影響もあり、ロス率が悪化に転じている店舗からの相談を受けることが多くなっています」と現状を報告。そして、今年度J.E.A.S.が掲げるテーマは「ロス対策・パラダイムシフト」つながる心が生む新世界へ協働防犯」と説明した。



総務省藤原課長補佐

「令和5年度事業計画・収支予算」の順で原案通り承認された。今回の通常総会の議決を受け、正式に開始となる推薦製品認定制度は、J.E.A.S.の理念に沿ったシステム・サービスを対象に認定するもの。対象として、多機能クラウドカメラ、統合型NVR、入退室管理などを想定。推薦条件として、公的機

心を享受できる防犯民主主義の実現に向け、店舗のロスリベリションを軸に、流通業界の健全な経営、青少年の非行防止、大量窃盗団の阻止、万引き者の再犯防止、内部不正対策、ロス対策という産業的社会的使命を果たすことです。引き続きの指名、活動を次の時代へと紡いで参ります」と決意を示した。そして、稲本会長を議長に選出し、第1号議案「令和4年度事業報告、収支決算」、第2号議案「推薦製品認定制度の発令、推薦製品の紹介」、第3号議案「令和5年度事業計画・人事」、第4号議案「令和5年度事業計画・収支予算」の順で原案通り承認された。

監視業務の負担を軽減・効率化！ EIZOのIPモニター

ネットワークカメラ最大32台の
 直接接続・同時表示が可能!!



IoT機器と連携し
 アラート通知も!



稲本会長から三宅副会長（左）に感謝状を贈呈

そして、来賓として総務省総合通信基盤局電波部電波環境課の藤原史隆課長補佐が挨拶。現在のE.A.S.機は、心臓ベーターを装着した人への配慮が為されていることなどを踏まえ、「協会の皆さまにおかれましては、E.A.S.ステッカーなど、正に目に見える形で取り組んでいる」と、山



感謝状を授与された方々（中央）

根久和（セフトHD）、理事（政策・研究委員会）谷義彦（IDECフアクトリーソリューションズ）、佐藤圭三（キャトルプラン）、那谷幸平（セキヨリティデザイン）、飛永泰男（店舗ソリューションズ）、摺田祐司（日本電気）、松崎泰二（ヒプリオテカ・ジャパン）、（総務委員会）本川勝広（マイティキュー）、雑賀真良（オカムラ）、米山英志（エイジス）、上野順子（NECソリューションイノベータ）、（事務局長、技士）

術基準委員会 田丸典億（タカヤ）、（カメラ画像安全利用推進委員会）山本健一（タローリ）、高村徳明（リアルネットワークス・新任）、桑原春奈（Geovision）、（個人情報管理室）佐藤賢二（ゴジウ・ウェイ）、監事森雅裕（Matsumoto Sangyo）、森川真次（アクション）、顧問佐藤聖、井出尊信（高千穂交易）、雑賀真良（元オカムラ・新